

当院の取り組み紹介

当センターは、医療安全活動を、各部署で目標を決め実施しています。また、リスクマネジャー部会を月2回開催し、昨年より年間を通して、全部署を多職種が混在する5グループ(与薬・チューブ管理・転倒転落・環境システム・教育研修)に分け、院内全体の医療安全に関する感度をさらに高める目的で活動しています。今回は、転倒転落グループ活動の1例と各部署・各グループの目標と活動を紹介します。

例) 転倒転落グループ活動

取り組み 外来診察 (Before)

■患者動線の見直し

診察室における患者動線の問題

- 入室までに扉とカーテンの2箇所を通る
- 扉とカーテンの動線が一致しない
- カーテンの目の前に診察机・電子カルテが設置
- 一部、扉が全開にできないケース

- 通行時の引っ掛かり(狭い)
- 場所によってストレッチャーが入らない!?
- 車椅子や歩行器の衝突
- すくみ足の原因!?(大脳基底核障害など)

改善案 「診察机の位置等、レイアウト見直し」



取り組み 外来診察 (After)

■患者動線の見直し



結果：診察机の位置、レイアウトの見直しによるスムーズな患者動線の確保

PD、DLB、PSP、多発性脳梗塞といった大脳基底核障害・parkinsonismでは...

- ① narrow space (狭い空間)
- ② 障害物の存在
- ③ カーテンの存在
- ④ 動線の複雑化

すくみ足・姿勢反射障害・小刻み歩行障害
↓
転倒事例発生

⇒①～④の環境改善は、運動予測・イメージといった神経strategicにも有効かも!?

(※予算・諸事情により一部の診察室に適用)

【医療安全の取り組み成果発表会】

部門	目標
診療部	各診療部から活動目標を提示
看護部	安全で専門性の高い医療・看護の提供、TeamSTEPPSに基づく効果的なコミュニケーション力の向上(各部署から活動目標を提示)
薬剤部	適切な対策を講じ、医薬品の取り違いを防止
検査部	未検査・未報告をなくす
放射線部	リスクマネジメント部会研修会の参加を増やす
栄養管理課	小さな事故から重大事故発生防止のため、相互間の確認強化に努める
リハビリ科	スタッフの安全意識・危険意識の向上を図る
地域医療連携課	1) 信頼される病院になるためにスタッフ一人一人が良い接遇ができる 2) 個人情報保護を徹底できる(FAX送信、電話の対応)
臨床工学課	リスク意識を高めヒヤリハット報告書の提出増加を図る
医事企画課	無保険・独居患者に対する院内連携強化、公的機関への連絡による公的支援確保

各部門・部署ポスター掲示



グループ

目標

与薬	持参薬の運用について、問題点の抽出を行い、改善策を検討し、運用の手順を遵守出来るように活動を行う
チューブ管理	安全な移動方法の定着とチューブ・ラインの自己抜去対策を検討する
転倒転落	転倒転落事例の減少
環境システム	1) 5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)活動の推進 2) システムエラーによるヒヤリハットの減少
教育研修	チームステップスの普及

総評

多職種と協働し取組んだ成果は病院を動かす大きな力である事を認識しました。

院長

2019年度 研修予定

リスクマネジャー交流会は年3回実施、独自研修会は年1回実施しています。
時間は13時30分～16時30分（受付時間13時）です。
下記の通り実施しますので、多数の方の参加をお待ちしています。

	月日	会場	テーマ
第1回リスクマネジャー交流会	6月29日（土）	商工会議所 新館201号室	「研修企画に悩みます ～こんな研修やってます～」
第2回リスクマネジャー交流会	9月28日（土）	商工会議所 605号室	「多職種実践報告会」 ～取り組みの工夫～
第3回リスクマネジャー交流会	11月16日（土）	商工会議所 新館201号室	「眠れないといわれたら 第2報」 高岡病院 清水勇雄先生
独自研修	7月27日（土）	地場産ビル 901号室	「医療安全対策地域加算の取り組み」 近畿大学医学部附属病院 辰巳陽一先生

事例検討会

内容は、医療行為・診療記録・転倒転落・暴言暴力・説明責任などいろんな事例があり、事例検討会に参加した方は「一度やってみます」と自施設に持ち帰って実践しています。
多数の意見交換をしていますので、参加してみてください。

このようなときはどうしたらいいですか？

多職種と協働するためにどうしたらいいですか？

こんな工夫をしています

弁護士との事例検討会

問題患者の対応、暴言・暴力、転倒転落・・・など、医療安全管理上の問題に対しての法的根拠に法った検討会を実施しています。自施設の困難事例の解決や、他施設の事例からの学びもあります。西播の安全を担う皆さまと、ネットワークを広げましょう。
ぜひ、ご参加お待ちしております。

第3 火曜日 16:30～18:00 姫路商工会議所（参加費：無料）

発行元：兵庫県看護協会西播支部 医療安全委員会
事務局：県立姫路循環器病センター 船間 昌代
電話：079-293-3131 Fax：079-295-8199
e-mail：Masayo_Funama@pref.hyogo.lg.jp